※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | 404 |
|---|---|

# 令和８年度　学　看護総合科

| 教科 | 学　看護総合 | 科目 | (学)看護小論文 | 単位数 | 2 単位 | 年次 | 3 年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | なし | | | | | | |
| 副教材等 | 特化型小論文チャレンジノート・文章トレーニングノート | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・さまざまな問題演習を通して、看護・医療に携わる人間に必要な国語力を養いましょう。
・小テストのための事前学習や授業内容の予習復習には、自ら進んで取り組んでください。受け身ではなく、意欲的・積極的に授業に取り組む姿勢が大切です。
・定期考査には、学習計画を立てて臨んでください。課題や提出物などの期限は必ず守りましょう。

## 2　学習の到達目標

・小論文を書くために必要な基礎知識や技術の定着を図る。また、看護医療分野のキーワードの知識を身に付ける。
・自己分析を行い、自己理解を深め、小論文に書く内容の材料を準備する。物事を多角的に見る力を身に付ける。
・主体的に考え文章を書こうとする力を養う。

## 3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a　知識・技能 | b　思考・判断・表現 | c　主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ・小論文を書くために必要な基礎知識や技術の定着を図る。また、看護医療分野のキーワードの知識を身に付けている。 | ・自己分析を行い、自己理解を深め、小論文に書く内容の材料を準備する。物事を多角的に見る力を身に付けている。 | ・主体的に考え文章を書こうとする力を養っている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元の学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 一学期 | 看護小論文対策<br>（原稿用紙の使い方、文章の書き方、構成等）<br>［教材］<br>ワークシート<br>問題集 | a：小論文を書くために必要な基礎知識や技術の定着を図る。また、看護医療分野のキーワードの知識を身に付けている。<br>b[読]：自己分析を行い、自己理解を深め、小論文に書く内容の材料を準備する。物事を多角的に見る力を身に付けている。<br>c：主体的に考え文章を書こうとする力を養っている。 | 授業内考査<br>課題 | 授業内考査<br>課題 | 課題提出<br>小テスト |
| 二学期 | 看護小論文対策<br>（自己分析、テーマ分析等）<br>［教材］<br>ワークシート<br>問題集 | a：小論文を書くために必要な基礎知識や技術の定着を図る。また、看護医療分野のキーワードの知識を身に付けている。<br>b[読]：自己分析を行い、自己理解を深め、小論文に書く内容の材料を準備する。物事を多角的に見る力を身に付けている。<br>c：主体的に考え文章を書こうとする力を養っている。 | 授業内考査<br>課題 | 授業内考査<br>課題 | 課題提出<br>小テスト |
| 三学期 | 看護小論文対策<br>（総合演習・入試過去問題）<br>［教材］<br>ワークシート<br>問題集 | a：小論文を書くために必要な基礎知識や技術の定着を図る。また、看護医療分野のキーワードの知識を身に付けている。<br>b[読]：自己分析を行い、自己理解を深め、小論文に書く内容の材料を準備する。物事を多角的に見る力を身に付けている。<br>c：主体的に考え文章を書こうとする力を養っている。 | 授業内考査<br>課題 | 授業内考査<br>課題 | 課題提出<br>小テスト |

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　２０）時間

・書くこと　…　（　　２５）時間

・読むこと　…　（　　２０）時間